



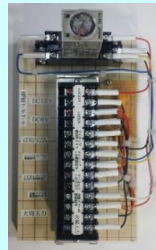
セキュラトピック ～続・マイロックの応用例

昨年12月に、お客様の要望にお応えして製造したマイロックシステムを紹介しました。またこの度も設置物件に合わせて施工したオーダーメイドのシステムをご紹介します。



左、中：施設玄関

右：オーダーメイドによる自動ドア制御装置



写真の物件は、佐賀県にある高齢者向けデイサービス施設です。玄関入り口は、自動ドアが設置されていますが、セキュリティ強化のためにマイロックを取り付けたいとの事でした。お客様のご要望とあれば、できない理由を考える暇はありません。すぐさまシステムの構築・製造に取りかかりました。

まずは自動ドアとマイロックを連動させなければなりません。ドアを開ける際には“マイロックの解錠⇒自動ドアの開扉”の順序を守る必要があります。

その対策として、①まずは通常の自動ドアのセンサーを全て停止させます。そしてマイロックに増設した特殊部品によって、マイロック解錠時のみ自動ドアへ開扉信号を送り、自動ドアが開く仕組みにしました。

また非常時を想定し、②火災報知器の信号を受信できるようにして火災が発生した場合には警報が鳴ると同時にマイロック及び自動ドアが開くなど、緊急時にはすぐに退避できるようにしました。

以上のシステムを中心に制御装置を製造し、それに伴うマイロック改造を行い『世界で一つだけのマイロック』が出来上がりました。

しかしながら、これで完成ではありません。実際に使用するとすると、ドアの挟み込みの問題が出てきます。実際、出たり入ったりされる方は高齢の方がほとんどです。ゆっくりした動きの方もいらっしゃいますので、自動ドアに挟まる可能性も考えられます。そこで、自動ドア自体にも対策を行います。

上記①において自動ドアのセンサーを停止させましたが、そこに特殊部品を自動ドアに取り付けることで“ドアが開いている場合のみセンサー有効にする”仕様に変更します。これでセンサーが人を感知している間はドアが開いたままの状態になりますので挟み込みの心配はなくなります。

こちらは大分県の高齢者向け施設です。部外者が簡単に入れないようにするためのセキュリティ対策と同時に退出の管理も実施したいとのご要望でした。そこで通常では室外側のみに設置するフロントテンキー部を、特殊部品を用いて増設し室内側にも設置しました。リア部本体の解錠ボタンは無効にしていますので入室の際にはICカードもしくは暗証番号による解錠、退室の際にはリモコンもしくは暗証番号による解錠でドアを開けることができますようにしています。



左、中：室外側テンキー部 右：室内側テンキー及び本体部

マイロックの最大のメリット【オーダーメイド】

前回(平成28年12月号)において紹介した通り、オーダーメイドの提案・提供ができるのも、セキュラが開発から製造・販売・施工まで自社で行っていること、そしてそれぞれの分野のプロが在籍しているからです。

ここで紹介した2件の事例はいずれも特殊部品を使用しています。ただし特殊部品といっても高価なものや希少なものではありません。既存の部材や部品を利用しながらも目的に合うように知恵と工夫を凝縮させハンドメイドで作上げたものです。

マイロックは『目的ではなく手段』

マイロックは販売が目的ではなく、お客様の希望を叶えたり問題を解決するための効果的な手段であると考えています。

オーダーメイドについても、お客様の望む商品を製造・販売するだけではなく、運用方法や実際使用した場合に想定されるアクシデント対応方法など、システム全体を考えサービスの提案・提供を実施しています。そのためには左記で紹介した自動ドアへの対策のように、マイロック以外の設備にも加工・部品取り付けなどを行います。

セキュラはこれまで分譲マンションや賃貸住宅の事業主様・オーナー様から様々なご要望にお応えしながら商品を開発してきました。これからもお客様の声を真摯に受け止めながらサービスの提案・提供を行っていく所存です。



イベントレポート

～井筒屋の家具とリビング用品の大祭典



4月に行われた、井筒屋様の家具とリビング用品の大祭典に出展いたしました。今回で2回目の出展となりましたが、今回も多くのお客様が来場され、セキュラのブースにも前回以上の数のお客様がいらっしゃいました。中には、マイロック目的で来場くださった方もいて、電子錠を含めたセキュリティ関連のニーズは高まっているのが感じられました。



また、29年3月号でもかわら版で取り上げた、井筒屋様とのコラボレーションも順調に進んでいます。井筒屋様の外商マンとセキュラの営業マンが同行訪問してお客様へマイロックを紹介する企画ですが、セキュリティへの関心も高まっている背景から、商談が広がってきています。

それと同時に営業マンの意識も変わってきています。全く違う環境で活動する外商マンと同行することで、普段自分が気付かないことに気付いたり、違う視点から物事をとらえる事の大切さに気付くなど意識改革に繋がっています。コラボレーションが販路拡大だけでなく、様々な効果を生み出しています。

賃貸住宅フェアin九州に出展いたします。

賃貸住宅フェアが開催される時期がやってきました。今年も例年通り、全国4ヶ所で開催されます。まずは福岡にて5月17日・18日に実施されます。

『賃貸住宅フェア』は、賃貸住宅オーナーや管理会社をはじめ、住宅設備・リフォーム等建築関連・資産運用関連会社等が集う賃貸住宅業界最大のイベントです。

今までは賃貸住宅フェアin福岡だったのが、今年から賃貸住宅フェアin九州となります。出展企業やセミナー講師も九州から集まり、技術や知識など情報を共有し、地方活性に繋げていきます。

セキュラは今年も出展いたします。毎年出展を続けていくと、時代の変化と共に周りの出展企業の変化に気がきます。しかしながら、私どもの本質は変わりません。セキュラの本質は、マイロックという商品を通じてオーナー様や管理会社様の夢や希望を叶えるため、あるいは切実な悩みや問題を解決するお役立ちをすることです。

ご好評の企画から、新提案も予定しております。ぜひご来場の上、セキュラのブースにお立ち寄りください。心よりお待ちしております。

賃貸住宅フェア2017 in九州

開催日 5月17日(水)・18日(木)
開催時間 10:00～17:00
会場 福岡国際センター



今月の言葉

【打つ手は無限】

打つ手は無限

すばらしい名画よりも、
とてもすてきな宝石よりも、
もっともっと大切なものを私は持っている。

どんな時でも、どんな苦しい場合でも、
愚痴を言わない。
参ったと泣き言を言わない。

何か方法はないだろうか、
何か方法はあるはずだ、
周囲を見回してみよう。

いろんな角度から眺めてみよう。
人の知恵も借りてみよう。
必ず何かかなるものである。

何故なら打つ手は常に無限であるからだ。

左の詩は、故・滝口長太郎さんが唱えたものです。滝口さんは千葉県船橋の実業家で、戦後のドン底から一大事業王国を築いた人です。

セキュラでは常に『どうすればできるか』を常に考えます。どうすればお客様の要望に応えることができるだろうか、どうすればマイロックがより良い物になるだろうか、どうすれば会社が盛り上がるだろうかなど、本気で考えると知恵が出ます。その知恵を活かしながら、各部署の社員一人一人が仕事に取り組むようにしています。

時には発想の転換がうまくいかなかったり、できない理由が頭をよぎることもあります。そんな時も決してあきらめず、いつもの枠組み、己の常識の範囲を超えて思い切って飛躍して考えるよう意識しています。